



人類に
奉仕する
ロータリー

2016～2017年度
国際ロータリーのテーマ
人類に奉仕するロータリー

2016～2017年度
名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ
さらなる前進

創 立：1980年(昭和55年)1月10日
会 長：八木沢幹夫
幹 事：関谷 俊征
クラブ広報委員：星野 一郎
例 会 日：毎週木曜日PM12:30～
会 場：ヒルトン名古屋

事 務 局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 AMMNATビル7F
T E L：052-211-3803
F A X：052-211-2623
M A I L：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

第1785回例会

～青少年奉仕月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2017年5月11日(木) 晴れ 第38回

司 会：北岡寿人会場委員
齊 唱：「君が代」「奉仕の理想」
ゲ ス ト：名古屋市長 河村たかしさん

会長挨拶

八木沢幹夫会長

声について話をします。声は我々人間のみだけでなく、鳥類以外の声帯を有する脊椎動物に存在するコミュニケーション手段です。鳥類は声帯振動を伴わない無声音を使ってコミュニケーションを行っています。人間の場合は特に、人間特有の言語が加わって、声だけでなく、いわゆる音声と呼ばれ、言語というコミュニケーション手段の中心的役割を担っています。



声と言葉は社会生活を円滑に送るために不可欠であり、重要なコミュニケーション手段ですが、声の事が日常で話題になる事は少ないです。これは、あまりにも普遍的な機能であるからと思われる。我々は日常的に当然のごとく声を使い、声によって言語を駆使してコミュニケーションをとっています。

声は顔貌や容姿と同様に、あるいは場合により、個性を発揮します。例えば、電話での声のみで個人の特長ができるほど、個性は強いと言えます。また、子供にとっては、親の声ほど安心・安堵などの情動反応をもたらすものはないです。

最近、喉頭癌による口頭摘出後、食道発声という手段を用いる方が来院されました。胃よりのげっぷなどを利用した発声が出にくい状態で、久しぶりに話をしながらの診療を終えました。更に、風邪で失声状態の人の苦しそうな声を聞くことが偶々多かったので、声を大切にしましょうという話です。

ニコボックス

鈴木伸一ニコボックス委員

- ・今年春の叙勲で旭日双光章を受章しました。本日(5月11日)伝達式並びに拝謁に行き参ります。感謝感激です。 **伊藤 豪さん**
- ・内田さん、大切な伴侶を失われ、さぞお淋しい事と存じます。どうかお力落としされませぬ様、頑張ってください。亡きご夫人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。 **野崎 洋二さん**
- ・5月14日に津の市民文化会館でモーツァルトのミサ曲ハ短調とパッサのモテット3番を歌います。 **平野 好道さん**
- ・なぜか心労の多い日が続いています。 **田中 宏さん**

- ・GWに30年ぶりにキャッチボールをしました。とりあえず、キャッチャーまでノーバウンドで届きホッとしました。 **安岡 克明さん**
- ・河村市長、卓話よろしくお願ひします。 **鈴木 淑久さん**

出席報告

鈴木伸一出席委員

会員65名 出席44名 (出席計算人数47名)

出席率 **77.2%** 4月27日は補填により 92.7%

幹事報告

関谷俊征幹事

- ・本日13:40から第6回CA・第11回理事会をヒルトン名古屋4階「藤の間」にて行います。
- ・5月18日(木)11:00から長期ビジョン委員会を事務局にて行います。
- ・5月18日(木)13:40から次年度予定者会議をヒルトン名古屋4階「梅の間」にて行います。

5月誕生日おめでとう

高村 博三さん 長瀬憲八郎さん 加納 裕さん
堀 慎治さん

卓話

名古屋市長河村たかしさん

名古屋城天守閣の整備(木造復元)

名古屋は日本で一番行きたくない街と言われていました。そして、それを言われるのは仕方がないという市民が7～8割で、ある意味諦めている人の意見が多い事には驚愕しました。

経済的な事を言いますと、リニア新幹線の計画がありますが、直接大阪に行くのか、名古屋で停まるのかという問題は大きいです。大阪直通になった場合は、経由地として名古屋に停まらず一気に行ってしまうので、足を止めてもらう為には、世界の人に自慢できるものがないといけません。また、名古屋の観光名所を聞かれて、とりあえず名古屋城と答えても、コンクリート造りでエレベーターがあるとがっかりされると予想する人も多いと思います。そんな状況を変えるため、名古屋城天守閣木造復元を決定しました。本物の城があると、観光だけでなく、名古屋人の心の中の支えとなり、郷土愛が出てくると思います。

名古屋城というと、小学校に入る前に連れて行かれ、天守の双眼鏡で自分の家が見えないかなと覗いた事くらいが思い出で、城が世界でただ一つの本物復元ができる値打ちのあるものという事は知りませんでした。木造復元計画の為に勉強するまでは、空襲で焼ける前の図面がある事も知らなかったです。

城といえば姫路城ですが、戦前の旧城郭国宝第1号として昭和5年

に指定されたのは名古屋城です。姫路城は翌年に2号で登録されています。さらに、昭和7年からは名古屋城の図面を書く計画が始まり、今の名古屋工業大学関係者と市の職員、民間人が集まって、詳細な昭和実測図を20年かけて残しました。プロの意見では、昭和実測図でかなり中の構造まで分かるということです。江戸城は外観図が東京都美術館などに、大阪城は屏風に書いてある絵などが残っているだけで、図面があるのは名古屋城だけです。この昭和実測図は現在公開しているので、インターネットで検索していただくと出てきます。

図面では本当に細かなところは分からない部分もありますが、その部分は金城温古録で知る事が出来ます。これは幕末に尾張藩士の奥村得義が息子と共に編集した15冊程の名古屋城の百科事典で、城の内部が細かく書いてあります。また、戦前の写真も1000枚ぐらいありますので、この事からも大戦で失われた歴史的建造物で寸分たがわず復元できるのは、世界中見ても名古屋城一つだけと言えます。

先の大戦で焼失し、復元された所では、ナチスドイツが爆破したポーランドのワルシャワ旧市街が世界遺産になっています。他にも、米英軍が空爆したドイツのドレスデンの聖母教会も復元されております。この2つに実測図のような図面はないですが再建された事から、ヨーロッパの人達は、先人の残したものを以前のように復元する事を務めとし、自分達の民族の誇りを大事にすると感じました。

議会での審議は1年かかりましたが、城の図面もあるなら、郷土愛のシンボルとして作ってほしいという市民の皆様の声に背中を押されて可決しました。これは本当にいい物が残ると思います。何しろ、実測図付きの城は世界に一つだからです。また、空襲で焼けたというところが泣かせます。

1600年代の城といえば江戸城と大阪城があったわけですが、いづれも火災で焼けており、江戸時代を通じてこれだけ大きな城で残っているのは名古屋城だけでした。しかし、昭和20年5月14日午前9時頃に焼夷弾の一撃目が当たって3時間程で焼けました。石垣には燃えた火の痕が残っております。庶民の生活は苦しかったと思いますが、1615年に造られてから333年あった自分達の街のシンボルが焼け落ち、「お城が燃えた」と皆、涙をこぼしたそうです。実は空襲では7つの城が破壊されていますが、燃えている写真は名古屋城しかありません。

空襲被害は城だけではありません。熱田神宮は草薙剣を防空壕に移した翌日に本殿を空襲されています。今のナゴヤドームがある場所は、三菱重工が軍用機のエンジンを作っていた場所で、学徒動員された今という東邦高校と金城高校の生徒が大勢亡くなっています。名古屋の街は軍需都市で、そういう面では涙の街だったわけです。

名古屋は空襲で都心部の3分の2が燃えましたが、その後の戦災復興で100m道路などの広い道路整備の事業を行いました。そのために189,000基のお墓を平和公園に移転して土地を作っています。この広い道路を造った事が産業都市になれた要因とも言われていますが、一番の大きな理由は、朝鮮特需でトヨタが軍用トラックを造っていたことと、さらに繊維産業が盛んで軍服の注文が大量にきた事です。

こうした産業の力を落とさないことは勿論ですが、やはり文化的シンボルというものも残していかなければいけません。復元の見積もりは505億円になっております。505億円とはどんな規模かと言いますと、

大名古屋ビルディングのリニューアルや、レゴランドくらいです。

商業施設は色々工夫をすれば実際はもう少し持ちますが、大体50年経てば建て替えになります。名古屋城は歴史的事実を見れば333年間建っていて、耐久度がなくて壊れたのではなく、空襲で燃えたので、長期間残せる構造のものだと分かっています。さらに、こういった歴史的建造物は年を追う毎に値打ちが出てきます。

他の城を見ていますと、熊本城は本丸御殿再建をしてから2倍観光客が増え、その後も一定数をキープしたようです。努力はしなければいけません、名古屋城も今までの倍の観光客が来るのではないかと思います。また、姫路城は本丸御殿再建後に入館料を上げましたが文句を言う人は誰もいません。仮に名古屋城に400万人の観光客が来るとして、入場料も500円から1000円にしたとしますと、10年で400億円の歳入になります。

また、名古屋城から名古屋駅、熱田神宮までの路線をトヨタの水素バスで繋ぐ計画も考えています。名古屋城や主要な街を繋げていくと、なかなか楽しい事が出来るのではないかと思います。

6月には寄付金の受け皿もつくります。寄付も子供は10円くらいでいいと思います。寄付をされた方の名前をボードに残し、今の小学生が50年経った時に見るのも面白いと思います。さらに、一言メッセージをタイムカプセルに入れて、334年目に開けるという計画も考えています。334年目に開ける事で、空襲がない平和な世界のシンボルにする事ができると思うからです。

名古屋の街を世界に自慢できるようにする事は、皆でやらなければいけないので、応援とお力添えをお願いします。



例会のご案内

- 今週の卓話 5月18日(木)
テ — マ：新会員イニシエーションスピーチ
会員卓話：村瀬俊高さん
- 次週の行事 5月25日(木) RAC・IACとの合同例会
場 所：ヒルトン名古屋 28階「One O Five」
時 間：19：00～20：30
- 次々週卓話 6月1日(木)
テ — マ：命と平和の尊さを歌う
卓 話 者：名城大学大学院講師
認定 NPO 法人きらめき未来塾塾長
ソプラノ歌手 下垣真希さん